

(テーマ2) 子どもを取り巻く環境の充実

【文教厚生常任委員会】

主な意見	委員会の考え	委員会対応
旧校舎の利活用として、子どもの教育や地域活動に建物を活用していただきたい。	まず地域で利活用の検討をお願いしたい。	市当局と情報共有
引きこもる子どもが多い。先生の理解や地域イベントへの積極的な参加を促す。	地域と学校が子どもの気持ちに沿った形で対応をしていただきたい	市当局と情報共有
放課後にコミセンを開放しているところがある。	放課後にコミセンを開放している地域があることが分かった	市当局と情報共有
毎月一回1人100円で子ども食堂を開設している	子ども食堂の取り組みを共有したい。	市当局と情報共有
インクルーシブ教育の環境づくりのために教員や補助員の充実が必要ではないか	取り組みの研究を当局に求めたい	市当局に検討を求める
子どもに対する事件・事故防止のため、登下校時の安全・安心対策を望む（例として防犯ブザー、防犯ガイドブックを全員に配布など）	新たな防犯対策の必要性の調査と、対策の検討を求める。	市当局に検討を求める
不登校の子どもに関する柏崎市の現状と要因を知りたい。	可能な範囲で周知に努めるよう当局に検討を求めたい。	市当局と情報共有
不登校の子どもたちと精神科などの医療機関との連携による成果はあったのか。	市当局に成果を確認する。	市当局と情報共有
市として婚活事業に力を入れてほしい。	婚活事業のさらなる充実が必要と考える	市当局に検討を求める